

登校
支 足立区 援
GUIDE



今、お子さんはどんな状態ですか？



登校状況に応じた支援があります。
気になる項目を見てみよう。

➡ はい (そう思う)
➡ いいえ (そうは思わない)

ここからスタート

家庭での会話が
頻繁にある

子どもの口数が
減ってきた

発達相談など
様々な機関に
相談したことがある

学校でのことで
悩んでいる様子がある

学校での友人関係や
教員との関係で
トラブルとなった
ことがある

過去に不登校だった
時期があった

朝、学校に行くのを
嫌がるが、
何とか登校できている

週に1~2回学校を
欠席する

登校できていない
状態が続いている

登校渋り
の状態です

不登校の初期
段階です

不登校
の状態です

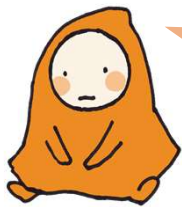


学校の先生はどんな対応をしているの？

足立区の新しい不登校児童・生徒の支援はないの？



登校 渋り



学校に行くのを嫌がったり、遅刻や欠席が増えてきた状態です。



▶時々でも、学校の話をしてみましょう

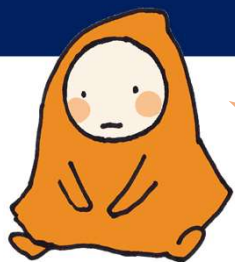
給食や行事のことなど、とりとめのない話をし続けましょう。自分（親）の小中学校の話なども良いかも知れません。学校への興味や意識を維持するよう、登校状態を支えましょう。

▶思っていることを言葉に出せるよう、寄り添いましょう

不安や心配事があると思われるかもしれませんが、考えていることを言葉に出すことで心が整理できます。お子さんが思いや考えを言葉に出せるよう、同意や共感を意識してください。

▶家庭でリラックスできる環境を整えましょう

家庭で緊張状態を作らないために、必要以上に強く叱らないようにしましょう。小さなことでも「あなたは必要とされているんだよ」など、お子さんを認めるようにしてください。



通学できている場合、まずは先生や学校内で話しやすい人に相談してみましょう。

スクールカウンセラー

▶学校で専門的な相談をしたいとき

お子さんや保護者の悩みについて、カウンセリング支援などをおこないます。勉強や友人関係、登校に関する悩みから、子育て上の悩みまで、身近で幅広い相談が可能です。



スクールソーシャルワーカー

▶学校以外の関係機関などと繋がりたいとき

お子さんや保護者の抱える困難さについて、学校や関係機関と一緒に解決策を考えます。関係機関のつなぎ役となり、支援のネットワーク作りをおこなっています。

不登校 (初期)



週に1～2回
学校を休むなど、
欠席が増えてきた状態です。



▶ 学校に相談しましょう

欠席が継続する可能性があります。まず担任の先生に相談しましょう。スクールカウンセラーの予約をとって、専門的なアドバイスを聞くこともできます。

▶ 保護者の方も、悩みを打ち明けてください

お子さんを支えている保護者もつらいものです。ひとりで抱えるのではなく、こども支援センターげんきの心理士による教育相談（不登校相談）をご活用ください。

▶ 焦らず、お子さんと向き合しましょう

学校に行くことばかりを伝えすぎると、かえってお子さんの状態が悪化する場合があります。「できることからやってみよう」など、やわらかい言葉で提案してみましょう。

登校サポーターの派遣

登校時に、家までお迎えに行く『お迎え支援』と、学校内の別室でお子さんに寄り添う『別室登校支援』をおこなっています。



学校以外の
多様な教育機会の確保
に努めています。



教育相談

学習のこと、性格や行動のこと…。
さまざまなお悩みや心配事について、個別のカウンセリングや
遊戯療法などを継続的におこないます。
西新井・綾瀬・竹の塚の3地区の教育相談窓口で受付しています。

A 不登校対応マニュアルに基づいた支援

「お子さんが学校に来られない」「お休みが続いている」。そんなとき、教員がどのように対応すればいいか、わかりやすくまとめたマニュアルを各学校ごとに作成しています。

不登校



継続して欠席するなど、
登校が難しい状態です。



▶ 学校以外の教育機会を検討しましょう

学校以外の学習の場として、チャレンジ学級を開設しています。教員経験者と心理士がペアを組んで、寄り添いながら学習支援をおこないます。

▶ 関係機関を活用しましょう

たとえば発達に課題が疑われる場合は、発達検査も可能です。医療的な支援や生活支援が必要な場合などは、スクールソーシャルワーカーが学校と関係機関をつなげます。

▶ お子さんにとっての最善の方法を考えましょう

教室に入れなくても、教室以外への別室登校も可能です。また、状況によっては学校復帰に固執せず、言葉にならないお子さんのメッセージに耳を澄ませ寄り添いましょう。

チャレンジ学級・あすテッポ

学校外で、学習支援や集団活動をおこなう場を提供します。さまざまな事情により登校していない児童・生徒に勉強を教えたり、寄り添った支援をしています。

※チャレンジ学級やあすテッポをご希望の場合は、まずは教育相談にお申し込みください。



居場所支援

チャレンジ学級に通うことは難しい不登校児童・生徒が、民間団体の運営する施設で学習できるように支援をおこなっています。



B

ICTによる学習・相談支援

げんきと家庭の間のオンライン教育相談や、AIドリルによる学習支援など、ICTを使った不登校児童・生徒の支援を行っています。

困ったときや相談したいときは お問い合わせ先一覧

▶▶▶ スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー ◀◀◀

相談をご希望の方は、各学校の担任の先生等へご連絡ください。

▶▶▶ 登校サポーター ◀◀◀

支援をご希望の方は、各学校の教育相談コーディネーターの先生や副校長先生等へご連絡ください。

▶▶▶ 教育相談・チャレンジ学級・あすテップのお申し込み ◀◀◀

区立小・中学生の相談は在籍している学校の住所、その他の方（未就学、私立に在学、高校生の方など）はお住まいの住所により、担当する係が異なります（下図参照）。

花畑、保木間、竹の塚、伊興、舎人
古千谷、入谷の各区域の方は

竹の塚教育相談係

TEL 03-5851-8507

FAX 03-5851-8508

綾瀬川より西の方は

西新井教育相談係

TEL 03-3852-2872

FAX 03-3852-2864

綾瀬川より東の方は

綾瀬教育相談係

TEL 03-3838-3588

FAX 03-3838-7201

※なお、相談内容・お住まいの地域によって
担当以外の教育相談係をご案内することが
あります。

